



2007年9月19日

各 位

上場会社名 株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパン  
代表者名 代表取締役社長 大谷 省三  
(コード 4296、大証ニッポンニューマーケット-ヘラクレス市場、スタンダード)  
問合せ先 責任者役職名 営業本部長 取締役  
氏 名 伊東 清  
(TEL 03-5298-8100)

### ゼンテック、DVB-H対応のUSBおよびSDIOチューナの2製品を発表

株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパン(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大谷省三、以下、「ゼンテック」)は、欧州の移動体向け放送規格 DVB-H (Digital Video Broadcasting-Handheld) に対応した USB チューナと、SDIO チューナの2製品を開発いたしました。

DVB-H は、欧州のデジタル放送の規格である DVB-T をベースに移動体放送向けに策定された規格です。今回発表する2製品は、いずれも USB ドングルおよび SDIO カードに DVB-H のシリコンチューナを内蔵し、ノート PC、PDA、UPMC などのホスト機器に装着することで、DVB-H の放送を受信することができます。

ゼンテックは、TV2GO と命名されたシンガポール初のモバイル放送事業における主要メンバーであり、これらの製品は TV2GO のブランドで 2008 年 1 月～3 月頃の供給を予定しています。

今回、製品用として開発した DVB-H スタック(ソフトウェア)は、携帯電話、モバイル TV、カーナビなどの多様な機器にインテグレーションができます。また、この2製品は、いずれも 2007 年 10 月 2 日から 6 日まで幕張メッセで開催される CEATEC JAPAN 2007 の当社ブース(ブース番号：10A-86)にて参考出品として展示致します。



SDIO タイプの DVB-H チューナ



USB タイプの DVB-H チューナ



DVB-H と同様のモバイル放送規格としては、日本のワンセグ放送、韓国の T-DMB、米国の MediaFLO などがあります。T-DMB、MediaFLO が移動体向けの専用放送であるのに対して、日本のワンセグ、DVB-H は、現在の固定向け放送と同じ周波数を使い、固定受信機向け放送と移動体向け放送を同時に放送できることが特徴です。また、固定受信機向けデジタル放送の規格は、日本の ISDB、米国の ATSC、中国の DMB-TH それに欧州の DVB の 4 種類があります。これらの規格には互換性がありません。その中で、欧州の DVB 規格は、世界で最も多く採用されており、移動体向け放送規格の DVB-H が DVB-T の市場でもそのまま採用されると言われ、移動体向け放送の主流になると見られています。

#### [用語解説]

**T-DMB** : 移動体向けマルチメディア放送の規格として DAB(Digital Audio Broadcast)をベースに策定された規格で、韓国ではすでに実用化されている。

**ワンセグ** : 日本の移動体向け放送の規格の名称。

**MediaFLO** : 米国の Qualcomm 社が提唱している移動体向け放送の規格の名称。

**TV2GO** : シンガポールの PGK Media 社（政府から試験放送ライセンスを付与された地場企業）や NCS 社（シンガポール・テレコム傘下の最大手システム・インテグレーター）と提携し、欧州・アジア地域におけるモバイル TV の主要規格になりつつある DVB-H (Digital Video Broadcasting-Handheld) 事業参入の一環として開発をすすめています。

#### 株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパンについて

1997年に創業者である社長大谷省三により、世界のソフトウェア技術の頂点にある米国シリコンバレーに設立されたゼンテック・テクノロジー・インク(現在は連結子会社)を母体とし、2000年2月に本邦に設立されました。

ゼンテックは、デジタル家電事業、モバイル関連事業、ネットワーク関連事業と、これら事業の価値創造性を高める為に設けられた、戦略的投資事業の4事業を展開しています。高度な自社技術を保有しており、デジタルTV標準規格ミドルウェアのライセンス提供、ハードウェア製品の販売、携帯・カーナビ分野のソフトウェア開発のほか、システムインテグレーション、カスタマイゼーション、QA(Quality Assurance:品質保証)事業など、画期的な情報家電技術ソリューションなどを提供しております。また、ブロードバンド無線機器、およびセキュリティ・ネットワーク機器などの開発、販売、保守メンテナンスなども行い、各分野で優れた技術力を発揮し、戦略を展開しております。ゼンテックは各事業の高度な要素技術を融合させ、新たな製品、市場の創出を目指すと共に、日・米・シンガポールの拠点より世界に向け、ユビキタス社会の実現に貢献する事を使命としております。

さらに詳しい情報につきましては、<http://www.zentek.co.jp/>をご参照ください。

※記載された社名および製品名は各社の登録商標もしくは商標です。